

2025 年 4 月 28 日(月)19 時開会

(mics おおた 1 階 教室にて)

年会費のお支払いをお願い申し上げます

4 月 14(月)日までに出席、欠席の団体は委任をメールでお送りくださいますようお願いいたします



おおた区民活動団体連絡会

令和 7 (2025) 年度定期総会 議 案 書

議案 1 令和 6 (2024) 年度 (2024 年 4 月～2025 年 3 月) 事業報告 (案)

組織運営

- ・定期総会 令和 6 (2024) 年 4 月 18 日 (木) 19:00～20:30 mics おおた教室
参加正会員 26 団体 書面議決 18 団体 合計 44 団体
- ・世話人会 基本的に毎月開催 令和 6 (2024) 年 5 月～令和 7 (2025) 年 3 月まで年間 11 回開催
- ・区民活動団体データブックの作成「あなたのまち 大田区の 区民活動団体データブック 2024」
会員団体に配布、NPO・区民活動フォーラムで販売、18 特別出張所・23 地域包括支援センター・17 図書館に寄贈、大田区社会福祉協議会「地域福祉活動計画推進委員会」委員に配布。
- ・メーリングリスト・HP (<https://kuminkatsudo-net-ota.jp/>) を活用し、ニュース、世話人会情報、後援をしたイベント、会員団体のイベントなどの情報を適宜提供し、各種イベントの後援をおこないました。連絡会にゆーすは秋号の発行を行いメーリングでお渡ししました。メーリングリスト・HP による情報発信を中心に行いました。
- ・プロジェクターの貸し出し事業 2 件 EDO 会

交流事業

- ・「おおた区民活動団体連絡会 活動団体交流会」12 月 6 日(金)18:30～21:00 LUZ 大森大集会室
参加人数 39 名 (19 団体+13 人)
「予防教室フラミンゴ」音楽とコラボしたり、ユーチューブに配信したりの介護予防団体に登場いただき、活動の様子を報告してもらい、体操と一緒に体験しました。軽食は「おおむすび」(大田区内の障がい者施設の産品コーディネート) による樹林館のマクロビ弁当、会員団体の作業所ミドリの歩みのクッキー、プシケおおたのパウンドケーキといった障がい者作業所に提供いただきました。

音楽と介護予防の祭典生Live

オンラインでも楽しくフレイル予防

演目

入場開始 (13:30～14:00)
開演の挨拶 (14:00～14:10)
クラシック音楽 (14:10～14:30)
介護予防体操 (14:30～15:05)
休憩 (15:05～15:20)
懐かしの名曲 (15:20～15:45)
閉会の挨拶 (15:45～16:00)

メンバー



会場：カムカム新横浜 (地下2階多目的室)
アクセス：大田区新横浜1丁目16番16号
開演時間：14時～16時 (13時半からアクセス可)
参加費と人数：無料 定員200人 (要予約)

参加
無料

フラミンゴの介護予防チャンネルで



・区民活動ツアー

スマイル大森施設見学会 2月22日(土)10:00~11:30 参加者8名

学習会事業

・茶論(さろん) 3月12日(水)19:00~20:30 mics おおた多目的室 「つなぐツールとつなぐ人をご紹介」NPO 法人どこでもオリヒメ 参加7名

リアルに集まり、ロボットオリヒメによる会場では矢野涼子さん、自宅から代表 桑原章太さんも合流してお話をお聞きしました。





おおた区民活動団体連絡会

茶論

3月12日(水)

micsおおた 多目的室
(大田区立消費者生活センター 2階)
19時から20時半

特定非営利活動法人
どこでもオリヒメ

今回ご紹介する
活動はこちら

趣意や理念も異なる社会活動者による自由な集まりの場を設け、距離を近づけ、互いの活動や考えを共有し、ネットワークを構築し、これにより社会課題の解決に貢献することを目的とする。

連携協力事業

・懇談会

○大田区役所区民協働担当と毎年行ってきた懇談会は行わず、文章による質疑となりました。

総会当日配布資料でお配りします。

○大田区社会福祉協議会との懇談会 大田区 NPO 活動団体交流会と共同開催

5月27日(月)14:00~16:30 大田区社会福祉センター 7階 多目的室

中原賢一事務局長 近藤高雄事務局次長 地域共生ボランティアセンター山口センター長 武藤、
工藤、高橋職員 法人運営センター根本係長 川澄職員

区民活動団体連絡会等会員 12団体 計19名

懇談会の機会を使い大田区社会福祉協議会ショートムービー「～大田区社協の取り組み～誰かのために何かができる」に地域懇談会のエキストラとして協力をしました。

・その他の連携事業

○じち会議(大田区の地域自治を考える会)大田 NPO 活動団体交流会「NPO・区民活動団体交流会」参加

12月23日(月)18:30~20:30

プラムハイツ大森西集会室

○大田区人事部人事課研修

令和6年度大田区職員研修「採用2年目

研修」講師派遣 12月17日(火)13:00~15:20 大田区産業プラザPI04階コンベンションホール

○大田区社会福祉協議会「2024夏! 体験ボランティア事業」周知協力

○地域力推進区民協働担当「大田区における区民活動支援施設について」アンケート協力



○大田観光協会「観光 SDG s 公募イベント企画応援金交付事業」周知協力
イベント参加・協力

○9月22日(日) 区民協働担当のイベント 近藤スピーカーとして参加

○9月28日(土)「久が原まちづくり交流会の報告」に浜参加

○大田区主催「NPO・区民活動フォーラム」2025年2月2日(日)企画運営協力をし、前段の企画会の参加団体交流会を運営、当日は1階で「総合案内」を担いました。当日の参加者懇親会は参加85名の多人数で交流し、互いに労をねぎらいました。



審議会等の委員

○大田区地域福祉計画推進会議 委員(共同代表・浜洋子)

○大田区区民協働推進会議 委員(共同代表・浜洋子)

○大田区基本計画 地域部会 公募委員として浜参加
後援事業(会員団体事業を後援)

○第17回ユニバーサル駅伝大会 6月2日(日)10:45~14:00 平和の森公園

○大田福祉フェス2024 11月17日(日)12:00~16:00 大田区産業プラザPIO

○「映画上映 生きて、生きて、生きる。トークイベント」2月8日(土)12:00~16:15
大田区民ホールアプリコ展示室 障がい者啓発グループおた〜ツタエルチカラ



議案 2

令和6年(2024年)度会計報告(案)及び会計監査報告(案)

収入の部					備考
大科目	科目	予算額	決算	執行額(%)	
会費収入		195,000	171,000	88%	正(51)・賛助(4)合計:54
	正会員(57団体)	171,000	150,000	88%	50団体
	賛助会員団体(2団体)	12,000	0	0%	
	賛助会員個人(4名)	12,000	21,000	175%	4名(前年度未収分含む)
事業収入		235,000	238,100	101%	
	交流事業収入	120,000	112,600	94%	交流会会費(@¥3,000×37人) データブック売上
	連携協力事業収入	10,000	22,000	220%	大田区区民協働担当より区民 フォーラム交流会、打上げ手伝 い、プロジェクター貸出料
	学習会事業収入	5,000	3,500	70%	茶論:第21回(7名)参加費
	大田区地域活動におけるデジタル 環境等整備支援事業助成金	100,000	100,000	100%	
雑収入			4,420		カンパ
	収入合計	430,000	413,520	96%	
	受取利息	0	5		ゆうちょ銀行
	前年度繰越	15,135	15,135	100%	
	合計	445,135	428,660	96%	
支出の部					
大科目	科目	予算額	決算額	執行額(%)	
事業支出		247,000	253,647	103%	
	交流事業支出	110,000	92,216	84%	交流会:弁当,茶菓,会場費他
	連携協力事業支出	10,000	0	0%	区より会場提供のため支出なし
	学習会事業支出	10,000	6,499	65%	茶論:NPO法人どこでもオリヒメ講 師料、茶菓
	ニュースレター発行事業	5,000	5,000	100%	秋号発行
	データブック作成	100,000	122,410	122%	版下作成料、印刷料、郵送費
	ホームページ管理、研修費他	12,000	27,522	229%	サーバー利用料、ドメイン転入、 サーバー移管料、HP更新等
管理費		165,000	155,258	94%	
	消耗品等	5,000	2,748	55%	封筒、養生テープ
	立替金返金	110,000	110,000	100%	
	事務局経費	50,000	42,510	85%	郵送費、会議費、印刷、コピー、 世話人会報告、会計管理、会員 受発信、交際費等
雑費			0		
予備費			0		
	支出合計	412,000	408,905	99%	
	次年度繰越	33,135	19,755	60%	
	合計	445,135	428,660	96%	

預金通帳、現金出納帳、領収書は整理されており、正しく計上されていました。

上記の通り相違ありません。 2025年4月1日

監査

大河内千恵子



議案 3 令和 7（2025）年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月）目標（案）

大田区における NPO・区民活動団体の信用と信頼を高める

目標 1 オーちゃんネット登録団体の加入を得る

区主催の区民活動コーディネーター養成講座の受講者・修了者の所属団体、NPO・区民活動フォーラムの参加団体等に対して加入促進を行う。

目標 2 「おおた区民活動団体連絡会 交流会」開催

団体間連携が深まるよう、コーディネート役として交流を図る。

目標 3 地域力を推進する団体として組織の経験の蓄積と区政における認知を高める

地域において、多様な人材や団体の連携・協働が進んでいくための礎となるため、組織としての経験の蓄積を高める。おおた区民活動団体連絡会が NPO・区民活動団体の連合体として発信できる団体となるよう努める。

議案 4 令和 7（2025）年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月）事業計画（案）

時期	事業
通年（年 10 回程度）	世話人会
通年（年 2 回程度）	連絡会ニュースの発行
通年（随時）	会員団体主催共催事業への後援
通年（随時）	他団体実施の各種学習会への講師派遣
通年（随時）	区の審議会等の委員派遣
4 月 28 日（月）	令和 7(2025)年度定期総会 大田区立消費者・生活センター
6 月	大田区役所区民協働担当との懇談会
6 月	大田区社会福祉協議会との懇談会 会場・社会福祉センター7 階 多目的室等
7 月	第 22 回茶論（さろん）
10 月	区民活動ツアー
12 月	おおた区民活動団体連絡会「活動団体交流会」
2 月	大田区主催「NPO・区民活動フォーラム」協力
通年目標	大田区における NPO・区民活動団体の信用と信頼を高める

* 茶論（さろん）、区民活動ツアーのテーマは、会員団体等の取り組み分野から選びます。

* データブックの作成については数年おきの発行等のご意見がありましたので、「区民活動団体データブック 2026」発行を目標といたします。

議案 5 令和 7 (2025) 年度 (2025 年 4 月～2026 年 3 月) 予算 (案)

収入の部					
大科目	科目				
会費収入				177,000	59団体・個人
	正会員(53)	159,000			
	賛助会員団体(1)	3,000			
	賛助会員個人(5)	15,000			
事業収入				135,000	
	交流事業収入	120,000			会員団体交流会予定 (会費@¥3,000×40名)
	連携協力事業収入	10,000			NPO・区民活動団体フォーラム実行委員会に協力
	学習会等事業収入	5,000			第22回茶論:10名参加として、参加費500円
	収入合計			312,000	
	前年度繰越			19,755	
	合計			331,755	
支出の部					
大科目	科目				
事業支出				215,000	
	交流事業支出		150,000		会員団体交流会
	連携協力事業支出		15,000		会場費、お茶
	学習会事業支出		20,000		茶論講師謝金(1名@¥5,000)印刷費、茶菓等。区民活動ツアー(案内謝金¥5,000)など
	ニュースレター発行		10,000		2回、版下作成費
	ホームページ更新		20,000		ドメイン、サーバー等利用料
管理費				60,000	
	消耗品等		10,000		用紙、封筒

議案 6 令和 7（2025）年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月）世話人（案）

＊会則第 7 条第 1 項 「世話人は、正会員から選出し、5 名以上で構成します。」

（団体名の法人呼称を除く 50 音順）

団体名	氏名	備考
おおた・子育てわいわいフェスタ連絡会	大河内 千恵子 (オホウチ チエコ)	(再)
NPO 法人大森まちづくりカフェ	奥田 和子 (オクダ カズコ)	(再)
サードエイジサロン	中西 光彦 (カニシ テルヒコ)	(再)
NPO 法人ジェンダー平等 Labota	青木 千恵 (アキ チエ)	(再)
NEXPO ふれあいネットワーク	柳谷 由美 (ヤギヤ ユミ)	(再)
NPO 法人大田区介護支援専門員連絡会	浜 洋子 (ハマ ヨウコ)	(再)
NPO 法人ユースコミュニティー	濱住 邦彦 (ハスミ くにヒコ)	(再)
NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	近藤 真奈美 (コトウリ マナミ)	(再)

以上 8 名

世話人は会員団体から積極的に参加いただきたく、いつでもお申し出ください。

おおた区民活動団体連絡会 会員一覧 令和7(2025)年4月1日現在

1	iCassa 愛かつさ(日本経路かつさ促進会)
2	NP0 法人あかしろきいろ
3	NP0 法人色えんぴつ
4	一般社団法人ウエストコースト
5	英会話同好会 from OTA (EDO 会)
6	一般社団法人 EXPRESSION
7	大田 NP0 活動団体交流会
8	NP0 法人大田区介護支援専門員連絡会
9	公益社団法人大田区シルバー人材センター
10	大田区通所介護事業者連絡会
11	大田区ポール de ウォーク推進協議会
12	おおた地域見守りネットワーク(みま〜も)
13	おおた・子育てわいわいフェスタ連絡会
14	おおたコマプロジェクト
15	NP0 法人おおた市民活動推進機構
16	おおた社会福祉士会
17	おおた生涯学習世話人会
18	おおた復興支援活動団体協議会(りすこ)
19	おおた・ふぼれんネットワーク
20	NP0 法人大森コラボレーション
21	おおもり・地域活動ネットワーク
22	NP0 法人大森まちづくりカフェ
23	おとな&こども・ほっとネット
24	こらぼ・このはな
25	サードエイジサロン(TAS)
26	NP0 法人茶道キャラバン喫茶去
27	山王1・2丁目自治会
28	自主学習支援会
29	NP0 法人ジェンダー平等 Labota

30	NP0 法人ジャパンユニバーサルスポーツ・ネットワーク
31	障害者理解啓発グループおおた〜ツタエルチカラ〜
32	一般社団法人精神障害当事者会ポルケ
33	NP0 法人世界環境改善連合
34	NP0 法人大身連
35	地方自治を考えるおおた実行委員会
36	一般社団法人ともしび at だんだん
37	一般社団法人虹色の地球(ほし)
38	公益社団法人日本サードセクター経営者協会(JACEVO)
39	一般社団法人日本社会連帯機構
40	NEXPO ふれあいネットワーク
41	NP0 法人ネットワーク Bear
42	羽田ビーチクラブ
43	NP0 法人ふぁみりーサポートちきちきネット
44	NP0 法人福祉コミュニティ大田
45	ふれあいこどもクラブ
46	NP0 法人文化活動支援機構フォレスト
47	メイジャ・マクレ大田協会
48	NP0 法人ユースコミュニティー
49	NP0 法人読み聞かせネットワークヒッポ
50	Les Copains d' Abord レコパ نداボール
51	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団東京南部事業本部
賛助会員	
1	小川直美
2	庄嶋たかひろ
3	須山加代子
4	もり 愛

おおた区民活動団体連絡会会則

第1条 名称

この会は、おおた区民活動団体連絡会と称します。

第2条 事務所

事務所は、大田区内の代表の団体事務所に置きます。

第3条 目的

この会は、大田区内に本部、または活動拠点をもつ区民活動団体が、その規模や分野にかかわらず、対等な立場で、考え方の違いを認め合い、交流を深めながら、情報・意見の交換などを行います。この会において、それぞれの団体の特性を発揮し、ネットワーク形成の促進をめざし、地域が暮らしやすく元気になることを目的として活動します。

第4条 事業

前条の目的を実現するために、次のような事業を行います。

- (1) 区民活動団体間の連携と協力を進める。
- (2) 講座や学習会などを実施する。
- (3) 行政の事業（大田区区民活動情報サイトや区民活動支援施設など）の活用方法と充実を考える。
- (4) 行政や関係機関との連携と協力を進める。
- (5) 会の活動に必要な事業を実施する。

また、これらの事業を実施するために、適宜、実行委員会を設けます。

第5条 会員

- 1 大田区区民活動情報サイトに登録し、この会の目的に賛同した団体をもって正会員とします。また、この会の目的に賛同し、世話人会が承認した、この会に協力する団体、個人をもって賛助会員とします。
- 2 入会
会員になろうとする団体・個人は、入会申込書を提出し、会費を納入します。
- 3 退会
 - (1) 2年間会費の納入のない場合は、退会とします。
 - (2) この会の目的に沿わない場合は、世話人会の判断をもって退会となる場合があります。

第6条 総会

- 1 総会は、正会員の2分の1以上の出席（書面による委任を含む）をもって成立します。議決は、出席した正会員の過半数をもって決定します。
- 2 総会の開催

定期総会は、年1回開催します。

臨時総会は、3分の1以上の正会員の要請があったとき、または世話人会が必要と認めたときに開催します。

3 総会の役割

- (1) 世話人の選出
- (2) 事業報告・決算の決定
- (3) 事業計画・予算の決定
- (4) 会則の改定
- (5) その他、総会で決定することが望ましいと世話人会で判断された事項

第7条 世話人会

- 1 世話人は、正会員から選出し、5名以上で構成します。
- 2 世話人会は、共同代表3名、会計1名、監査1名を置きます。
- 3 世話人の任期は、1年とします。ただし、再任は妨げないものとします。
- 4 世話人会は、年4回以上必要に応じて開催します。
- 5 世話人会は、この会の運営について協議します。また、事業を実施するために、会員に呼びかけて、実行委員会を設けます。
- 6 世話人会における情報は、会員に公開され、共有されます。

第8条 会費

年会費は、正会員・賛助会員ともに3,000円とします。

第9条 事業年度

事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日とします。

第10条 個人情報の取り扱い

この会がその活動を推進するため必要とする個人情報の取得、利用、提供および管理については、「個人情報取扱方法」に定め、適正に運用するものとします。

附則

この会則は、平成23(2011)年4月16日より施行されます。

平成29(2017)年10月1日より連絡会事務所は「大田区蒲田本町2-12-1 松井ビル1階 特定非営利活動法人福祉コミュニティ大田」内に置くことと世話人会で確認されました。

令和6(2024)年4月18日より連絡会事務所は「大田区蒲田本町1-3-11-203 浜洋子方に置くことと総会で確認されました。

おおた区民活動団体連絡会 個人情報取扱方法

(目的)

第1条 この個人情報取扱方法は、本会が保有する個人情報の適正な取り扱いを定めることにより事業の円滑な運営を図るとともに、個人の権利利益を保護することを目的とする。

(責務)

第2条 本会は個人情報保護に関する法令等を遵守するとともに、その活動において個人情報の保護に努めるものとする。

(周知)

第3条 個人情報取り扱いの方法は総会資料で会員に周知する。

(個人情報の取得)

第4条 個人情報とは、「入会申込書」などにより同意を得て共同代表に提出された個人が特定される事項とする。

(同意の取消し)

第5条 会員は、前条に基づき取得に同意した場合であっても、その後の事情により個別の項目又は全ての項目について同意を取消すことができる。

- 2 前項の申し出があった場合、ただちに該当する個人情報を廃棄、又は削除しなければならない。ただし、会員名簿としてすでに会員に配付しているものに対しては削除の連絡をすることでこれに替える。

(利用)

第6条 取得した個人情報は、次の目的に沿った利用を行うものとする。

- (1) 連絡、会費請求、その他文書の送付
- (2) 会員名簿の作成
- (3) 事業実施時などの名簿及び記録の作成

(管理)

第7条 個人情報は共同代表又は共同代表が指定する世話人が適正に管理する。

- 2 不要となった個人情報は共同代表又は共同代表が指定する世話人立会いのもとで、適正かつ速やかに廃棄するものとする。

(第三者提供の制限)

第8条 個人情報は本人の同意を得ないで第三者に提供しない。ただし、次に掲げる場合を除く。

- (1) 法令に基づく場合
- (2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要な場合
- (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全育成の推進に必要がある場合
- (4) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合

入会申込書 / 連絡先・代表者名等 変更届

おおた区民活動団体連絡会あて

racco.cs@gmail.com

[↓いずれかに✓]

- ☐ おおた区民活動団体連絡会に 正会員として 入会を申し込みます。
賛助会員として [←いずれかに○]

* 正会員となるには、大田区民活動情報サイト(オーちゃんネット)への登録が必要です。【会則第5条】

- ☐ 下記の項目について、変更を届け出ます。

* 団体名(個人賛助会員の場合は氏名)と変更する項目をご記入ください。

記入日 年 月 日

団体名(団体会員) 又は 個人名(個人会員)			
代表者名 (団体会員のみ)		連絡担当者名 (団体会員のみ)	
住所	〒 (個人宅の場合は氏名も記載)		
電話番号		FAX 番号	
メール アドレス	その他の変更・退会等の ご連絡記入ください		

☆いただいた情報は、「連絡、会費請求、その他文書の送付」「会員名簿の作成」にのみ使用します。

◎ 会費(正会員、賛助会員とも年3,000円)は、世話人に手渡すか下記口座に振り込んでください。

※ なお、お振込の際は、振込人の名称から「特定非営利活動法人」等の法人呼称を外すか、「トクヒ」のように略してください(受取側の通帳に、団体名が印字されるようにするためです)。

ゆうちょ銀行 記号 10190 番号 65578481 名前 オオタクミンカツドウダンタイレンラクカイ	*他金融機関から振込される場合 店名 〇ー八(読みゼロイチハチ) 店番 018 預金種目 普通預金 口座番号 6557848
<内部確認用> ☐ 年会費3000円の領収確認 年 月 日 確認者名 _____ ☐ メーリングリスト登録確認 ☐ その他の連絡方法等の確認 _____	

後援申請書

おおた区民活動団体連絡会あて

racco.cs@gmail.com

おおた区民活動団体連絡会に下記イベントの後援を申請します。

毎月中旬に開かれます世話人会にて承認を取りますので、月の中旬までにご提出をお願いします。

記入日 年 月 日

イベント名			
開催予定日	年 月 日 ()		
企画内容	案内等あれば添付お願いします。その場合は特に内容の記載はいりません。		
団体名(団体会員) 又は 個人名(個人会員)			
連絡担当者名			
団体 住所	〒 (個人宅の場合は氏名も記載)		
電話番号		FAX 番号	
メール アドレス			

☆いただいた情報は、「連絡、その他文書の送付」「会員名簿の確認」にのみ使用します。

会員団体が主催しているイベントに限ります。

実行委員会形式での開催の場合、実行委員会に会員団体が団体として入っている場合に限りま

後援について承認を得た場合、案内に後援・おた区民活動団体連絡会 と入れることができます。会員メーリングリストで広報し、HP（いずれも承認時期によります）に掲載されます。